高知県弓道連盟便り

Vol.2

発行責任者
理事長

平成三十一年度高知県弓道連盟評議員会が催されました

4月7日（日）会長・副会長・理事・評議員合計三十名（委任状含む）の出席により評議員会が県立弓道場で開催されました。1号議案から5号議案まで審議され承認されました。主な事項等は次の通りです。

1号議案（平成三十年度事業報告について）

・行事予定については台風により中止となった県民スポーツフェスティバル以外予定通り実施した。

・優秀地連表彰では、高知高校の選抜大会準優勝、土佐中学校の全国中学生大会三位により十九位を獲得した。

・常務理事会は十月、十二月、三月の計三回開催実施した。

2号議案（平成三十年度決算報告について）

○収入の部（予算額8，086千円、決算額7，577千円）

・審査受審数が減少傾向にあり収入減。

・国体強化費が国体出場が一種目参加となったためよる減等。

○支出の部（予算額8，816千円、決算額9，519千円）

・四国連合事業費（ミニ国体等）の増等

○監査報告

・三月三一日監査実施、正確かつ妥当であった。

3号議案（平成三十一年度事業及び行事予定について）

○前年度からの変更点等

・月例会はすべて合同（近的選手権は一般）

・全日本弓道連盟主催の指導者講習会、指導者育成講習会、学校弓道指導者会は中止となっている。地区指導者講習会も中止することとなった。（代替の講習会は実施しない）

・県民スポーツフェスティバルは県が取り止めた為、連盟主催で市町村対抗弓道大会（団体戦）を実施することとなった。参加資格はフェスティバル同様とする（連盟会員以外の参加可、大学生の参加可）。大会前に競技部より周知することとした。

4号議案（平成三十一年度予算について）

○収入の部（9，976千円）

・国体強化費補助金の減、特別会計からの繰入れ等（二十九年度、三十年度とも赤字となっており今後は会費のアップ等も検討が必要となるが、三十一年度は特別会計から繰り入れることとした。）

○支出の部（8，554千円）

・錬士臨時審査運営員への旅費等の計上（80千円）

・パーテーション購入等に伴う備品費の計上（400千円）

・国体強化費の補助金減額に伴う連盟からの補助増（120千円）

5号議案（その他）

○医科学委員会報告

・三十年度は事故なしで報告済み

・大会等移動中の事故についても高知県弓道連盟へは報告していただくこととした。

○小西常務理事が高知県教育委員会に移動おなり後任の高体連弓道専門委員長は森澤先生となった。

・アンチドーピング、高知県スポーツ科学センター設置・運営等について紹介があった。

正年度ではないがこのため高知県弓道連盟の役員改変することとなった。

○安芸支部より筒井支部長に変更するとの報告があったため笹岡支部長が県外へ転勤となった。

平成30年度役員表（30年－31年）

名称（役職）	氏　名
名誉会長	前田　亘
会　長	西内　達雄
副会長兼副理事長	常光　祐一
〃	陰本　辰雄
〃	山本　亮
副会長	山下　英雄
理事長	川田　好住
常務理事（事務局長）	岡本　明弘
常務理事	山中　茂雄
〃	伊藤　尚武
〃	川越　一彦
〃	小松　孝
〃	森澤　清規
理　事	北川　みさ
〃	山﨑　正臣
〃	前田　左知
〃	笹岡　逸雄
〃	国吉　和重
〃	澤田　大輔
〃	筒井　啓介
〃	中島　文子
〃	小橋　たか子
監　事	後藤　泰己
〃	古田　俊明
顧　問	山本　有二
〃	元木　益樹
〃	中澤　はま子
評議員	佐野　良仁
〃	安岡　康男
〃	市原　崇寛
〃	永野　修
〃	川村　右京
〃	石川　幸作
〃	松岡　正子
〃	藤村　浩二
〃	前田　薫
〃	小松　健二
〃	県内四大学代表